

2022 年 12 月 8 日

各 位

SBSホールディングス株式会社

先端ロボットソリューション検証施設「LTラボ」を開設

SBSホールディングス株式会社（社長：鎌田正彦、本社：東京都新宿区）は、12月1日、先端LT（Logistics Technology）（以下、「LT」）の導入精度向上と運用の早期安定化を目的とした検証施設「LTラボ」（以下、「本施設」）を「物流センター越谷（SBSリコーロジスティクス）」内に開設しましたのでお知らせいたします。



SBSグループでは、労働力不足解消や生産性向上を企図し、SBS東芝ロジスティクス、SBSリコーロジスティクス、SBSロジコムなどが中心となり、物流現場にロボットソリューションを積極的に採用してまいりました。このたび開設した本施設は、これまで各社が蓄積したナレッジをグループ横断的に共有しつつ、進化し続ける先端LTの活用を加速、かつ早期安定運用を実現することを目的としております。

当施設において実施する内容は、各種ソリューションの機能評価、倉庫管理システム（WMS）および連携したソリューション群の実証データ収集・有効性評価、メーカーへの改善、改良案のフィードバック等多岐にわたります。これらを、グループ各社のLTスペシャリストが集まるLT企画部が中心となり、検証作業を推進しています。

現在、同施設では、「物流センター一宮（SBSリコーロジスティクス、2023年9月稼働予定）」で採用するロボットソリューション、および「野田瀬戸物流センター（仮称）（SBSアセットマネジメント、2024年1月稼働予定）」内に開設する、EC専用センター向けソリューションの検証作業を行っております。さらに2023年1月から、当社のロボットソリューション導入を検討中の既存および新規お客様の商品オーダー情報を、実際のロボットソリューションに流し込み、テストできる環境を整備する予定です。また、対象ソリューションを順次追加し、既存拠点への導入も加速してまいります。

労働人口が急激に減少し高齢化が進行する状況において、LTを活用した物流効率化は喫緊の社会課題となっております。現場に精通したLT専門人材を多数擁するSBSグループでは、日々変化するロボットソリューションを的確に導入運用することで継続的かつ安定的な物流サービスをお客様へ提供し、この課題解決に取り組んでまいります。



ロボット動作検証。実績データ採取中



LT企画部メンバー（14名が所属）

以 上

■ ご参考

＜SBSグループ概要＞

持株会社：SBSホールディングス株式会社（SBSグループ持株会社）

設立：1987年12月

代表者：代表取締役社長 鎌田 正彦

上場：東京証券取引所プライム市場（証券コード：2384）

本社住所：東京都新宿区西新宿8丁目17番1号 住友不動産新宿グランドタワー

資本金：39億円

売上高：4,034億円（連結、2021年12月期）

従業員数：23,494名（うち正社員10,689名、連結）

事業内容：SBSグループは、1987年の創業以来、物流ならびに物流に付帯するサービスを充実させ、ワンストップの物流サービスをご提供することで、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発、環境物流などの専門的な企業群を有しています。

URL：<https://www.sbs-group.co.jp>

■ LT導入等に関するご相談、お問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社 LT企画部

LT統括課 角川 tsunokawa.makoto@sbs-group.co.jp

LT開発課 松木 matsuki.kiyonori@sbs-group.co.jp

■ 本件に関するお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

IR・広報部 contact11@sbs-group.co.jp

※ 当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。